

各位

2026 年 10 月 15 日

株式会社 コマース One ホールディングス

株式会社 フューチャーショップ

フューチャーショップ、台湾・シンガポールへの越境 EC を支援する

「future Globalhop（フューチャーグローバルホップ）」を 2026 年 11 月 2 日（月）提供開始

～ 台湾最大級の EC モール「momo 購物網」に加え「Shopee（台湾・シンガポール）」にも対応。

月額固定費 0 円から越境 EC への挑戦を可能に ～

株式会社コマース One ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：岡本 高彰、証券コード：4496）のグループ会社である、株式会社フューチャーショップ（本社：大阪市北区、代表取締役：星野 裕子、以下「フューチャーショップ」）は、国内 EC 事業者の越境 EC 進出を支援するサービス「future Globalhop（フューチャーグローバルホップ）」を、2026 年 11 月 2 日（月）より提供開始いたします。提供開始に先駆け、事業者向けオンライン説明会を 2026 年 10 月 21 日（水）・28 日（水）に開催いたします。

「future Globalhop」は、台湾・シンガポールの大手 EC モールへの出品から、商品ページの翻訳、物流・通関、現地顧客対応、売上金の受け取りまでをまとめて支援する越境 EC 出品支援サービスです。

台湾最大級の EC モール「momo 購物網」と、「Shopee」の台湾・シンガポールへの出品に対応します。複数の EC モールを一つの窓口で活用できるほか、月額固定費 0 円から利用できる料金プランを用意し、EC 事業者が低リスクで海外販売に挑戦できる環境を提供します。

なお、「future Globalhop」は futureshop をご契約でない EC 事業者でも利用可能です。



**フューチャーショップ、
台湾・シンガポールへの
越境EC支援サービス
提供開始。**



サービス開始の背景

越境 EC への関心が高まる一方で、現地ユーザーに商品を見つけてもらうのが難しい「集客の壁」、物流・関税・決済など国内 EC にはない対応が必要となる「物流・決済の壁」、商品情報の翻訳や問い合わせ対応を担う体制が不足する「言語・顧客対応の壁」など、越境 EC への参入にはさまざまなハードルがあります。

また、「自社の商品が海外で実際に売れるかどうかわからない」段階で、大きな初期投資や固定費をかけることへの不安も、参入をためらう要因の一つです。

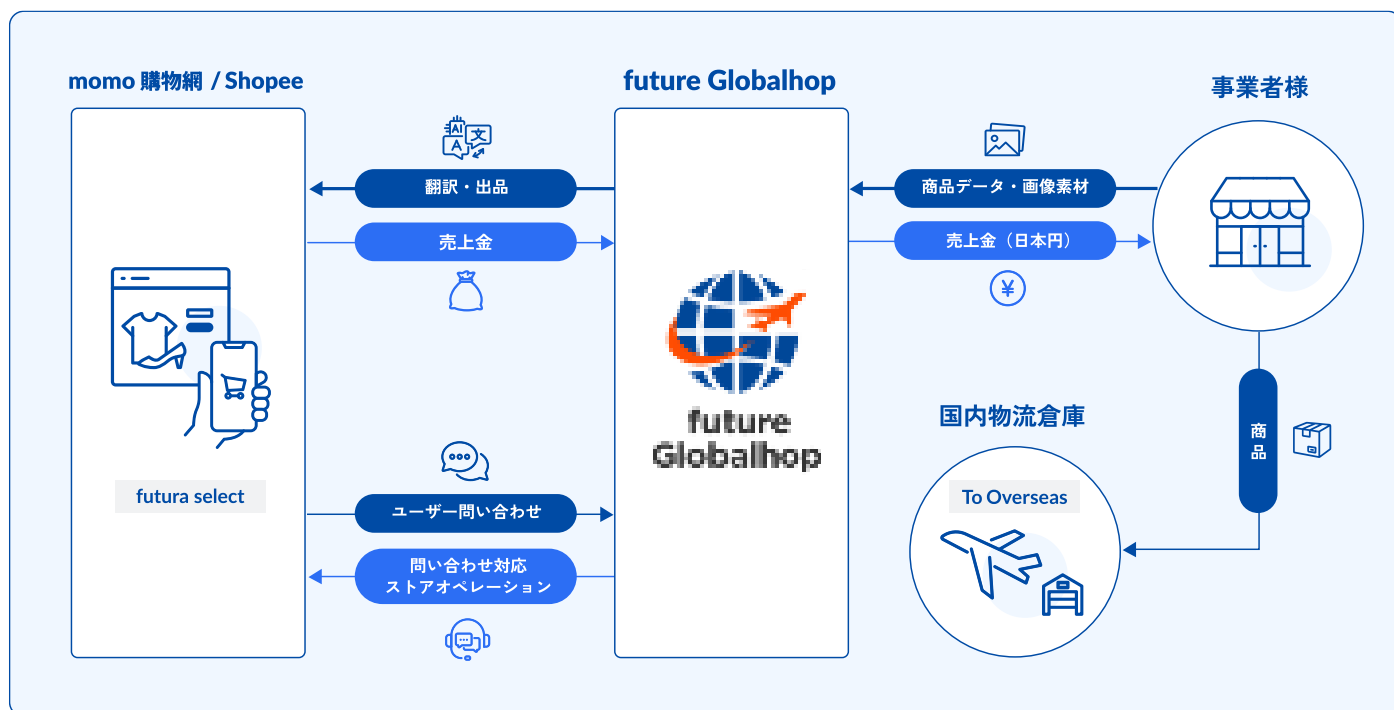
そこでフューチャーショップでは、EC 事業者がまずは低リスクで海外市場に挑戦し、現地での手応えを確かめながら事業を拡大できる環境を整えるため、越境 EC 進出支援サービス「future Globalhop」の提供を開始いたします。

「future Globalhop」サービス概要

「future Globalhop」は、日本の商品を海外（現在、台湾・シンガポール）の大手 EC モールで越境販売するための支援サービスです。

本サービスでは、台湾最大級の EC モール「momo 購物網」および「Shopee（台湾・シンガポール）」に対応しています。各モールでは、フューチャーショップが運営する日本ブランド専門ストア「futura select」を通じて、EC 事業者さまの商品を出品・販売いたします。

各モールの強力な集客力を活用した販促キャンペーンへの参加をはじめ、出品・在庫連携、現地でのカスタマーサポートまでをワンストップでご利用いただけます。



「future Globalhop」の特長

「momo 購物網」「Shopee」の複数大手 EC モールへ出品可能。現地法人設立や個別契約は不要

台湾最大級の EC モール「momo 購物網」に加え、「Shopee（台湾・シンガポール）」への出品に対応します。

「momo 購物網」は月間約 4,000 万人が訪れる台湾トップクラスのモールであり、品質・ブランド力を重視する 30～50 代女性層からの信頼が厚いのが特徴です。一方「Shopee（台湾・シンガポール）」は台湾・シンガポールにまたがる広いユーザー層を持ち、「ダブル 11（独身の日）」「ダブル 12」といった大型セールでの集客力に強みがあります。

複数の大手 EC モールを一つの窓口で活用できるため、事業者は個別の契約手続きや審査を行うことなく、それぞれの異なるユーザー層へ商品を届けることができます。

翻訳・物流・通関・顧客対応までワンストップで支援

商品ページの翻訳・作成や現地ユーザーからの問い合わせ対応のほか、物流や通関手続き、売上金の受け取りまで支援します。海外販売に必要な人材やノウハウが十分でない事業者でも、越境 EC に取り組みやすい環境を提供します。

出品の際には、既存 EC サイトの商品ページ URL を登録するだけで商品・在庫情報を取り込み、AI による自動翻訳を活用して商品登録を進めることができるため、出品準備の負担も軽減されます。

月額 0 円からスモールスタート。販売拡大に向けた伴走支援にも対応

「future Globalhop」では、まずは低リスクで海外市場の反応を確かめ、その後の手応えに応じて本格的な販売拡大へ移行できるよう、支援内容の異なる 3 つのプランを用意しています。

フリープランは月額固定費 0 円で、商品登録や販売運用を事業者自身で行いながら、越境 EC を気軽に始められるプランです。

実際に売り上げを伸ばしたい段階では、スタンダード・プレミアムプランをおすすめしています。商品ページの現地ユーザー向け最適化（ローカライズ）や販売状況の分析、SNS・広告運用など、販売拡大に向けた本格的な伴走支援を提供します。

料金プラン

海外展開のフェーズに合わせて選べる3つのプランをご用意しています。

future Globalhop 料金プラン					
プラン	初期費用	月額費用	売上手数料	最大出品数	オプション
フリー	20,000 円	0 円	15%	30 商品	なし
スタンダード		30,000 円	10%	momo 200 商品 Shopee 50 商品	利用可能
プレミアム		100,000 円	5%	momo 500 商品 Shopee 100 商品	利用可能

※ 表示価格は全て税抜価格です。別途消費税がかかります。

※ 弊社手数料とは別に、各出店モールで発生する各種費用（モール規定の販売手数料・決済手数料・為替手数料等）がかかります。

※ 1つのプランで momo 台湾/Shopee 台湾/Shopee シンガポールと3店舗にわたって出品できます。

※ 広告・プロモーションなど各種オプションの詳細はお問い合わせください。

「future Globalhop」オンライン説明会を開催

「future Globalhop」のサービス内容や出品の流れ、料金プランなどについてご紹介するオンライン説明会を開催します。越境 EC にご関心のある方や、「まずは詳しく話を聞いてみたい」という方は、ぜひご参加ください。

開催日時

- 2026 年 10 月 21 日（水）16:00～17:00
- 2026 年 10 月 28 日（水）16:00～17:00

参加をご希望の方は、以下の専用フォームよりお申し込みください。

「future Globalhop」オンライン説明会 お申し込みフォーム

<https://form.run/@future-globalhop-seminar>

今後の展望

今後は Lazada や Tmall をはじめ、中国・米国・欧州などの主要 EC モールへの対応を順次拡大してまいります。

「momo 購物網」「Shopee」での店舗運用で得た知見を活かしながら、販路をさらに広げてまいります。

サービスの詳細やお問い合わせにつきましては、下記からご確認ください。

「future Globalhop」ご紹介ページ

<https://future-globalhop.jp/>

今後ともフューチャーショップは、国内外を問わず新たな販路開拓を支援し、E コマース事業の成長のために EC 事業者さまと伴走いたします。

なお、本件による、2027 年 3 月期の当社連結業績への影響は、軽微であると見込んでおります。

会社概要

■ 株式会社フューチャーショップ

フューチャーショップが提供する SaaS 型 EC サイト構築プラットフォーム「futureshop (<https://www.future-shop.jp/>)」では、サイトデザインのカスタマイズやコンテンツの更新を、EC 担当者の手で自由度高くスピーディに行えます。さらに、顧客のファン化を促進するための多彩な機能も有しており、効果的なロイヤルティマーケティングを展開することが可能です。

オムニチャネル戦略においては、実店舗と EC サイトの顧客データを一元管理し、オンラインとオフラインの間でスムーズな顧客体験を実現する「futureshop omni-channel」を提供しています。統合された顧客情報をベースに、オンラインとオフラインの垣根を越えた細やかなデジタルマーケティング施策を実行できます。

代表者	代表取締役 星野 裕子
所在地	大阪府大阪市北区大深町 4 番 20 号グランフロント大阪 タワーA 24 階
設立	2010 年 3 月 (株式会社フューチャースピリッツより分社)
事業内容	電子商取引 (E コマース) 支援サービスの提供 SaaS 型 EC サイト構築プラットフォーム「futureshop」企画・運営・開発
URL	https://www.future-shop.jp/

■ 株式会社コマース One ホールディングス

代表者	代表取締役 岡本 高彰
所在地	東京都千代田区九段北 4 丁目 2-1 市ヶ谷スクエアビル
設立	2006 年 8 月
URL	https://www.cm-one.jp/